

## 2-1 花巻市における地域公共交通活性化・再生総合事業

### 花巻市公共交通総合連携計画の目標

高齢者など移動手段を持たない公共交通を必要とする市民等にとって、利用しやすい快適で便利な公共交通サービスを実現し、これを持続可能な形で確保するため、予約応答型乗合交通の試験運行を実施し、地域特性に応じた交通システムの導入を図ると共に、高次医療を支える病院への交通手段確保等のため、試験運行を実施し効率的な運行をめざす。

### 花巻市地域公共交通総合連携協議会

花巻市、岩手県南広域振興局、東日本旅客鉄道(株)、岩手県交通(株)、東和町総合サービス公社、(株)文化タクシー、岩手県バス協会、岩手県タクシー協会花巻支部、労働組合の代表、地域住民・利用者の代表、学識経験者、道路管理者、花巻警察署、花巻空港事務所、東北運輸局岩手運輸支局

【事務局】花巻市まちづくり部地域づくり課内 0198-24-2111

### 20年度事業の実施状況

#### 1. 事業の内容

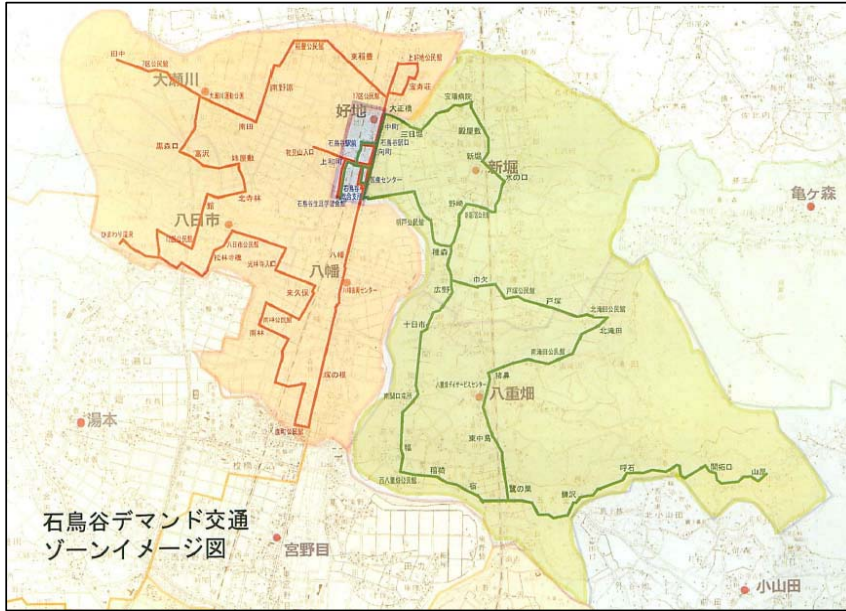
##### 1) 石鳥谷地域の予約応答型乗合タクシーの実証運行

- 運行期間 : H20.10~H21.3
- 運行エリア : 石鳥谷地域内の河東、河西の2エリア。運行ルートは予約状況により設定
- 運行本数 : 平日4便、河東エリアは月・木、河西エリアは火・金曜日に運行
- 運賃 : 大人300円、小学生・障がい者手帳所有者・療育手帳所有者150円、未就学児無料
- 運行事業者 : 花巻地区タクシー業協同組合  
: 【(株)文化タクシー、(有)石鳥谷タクシー、(株)三光タクシー】

#### 2) 車両購入

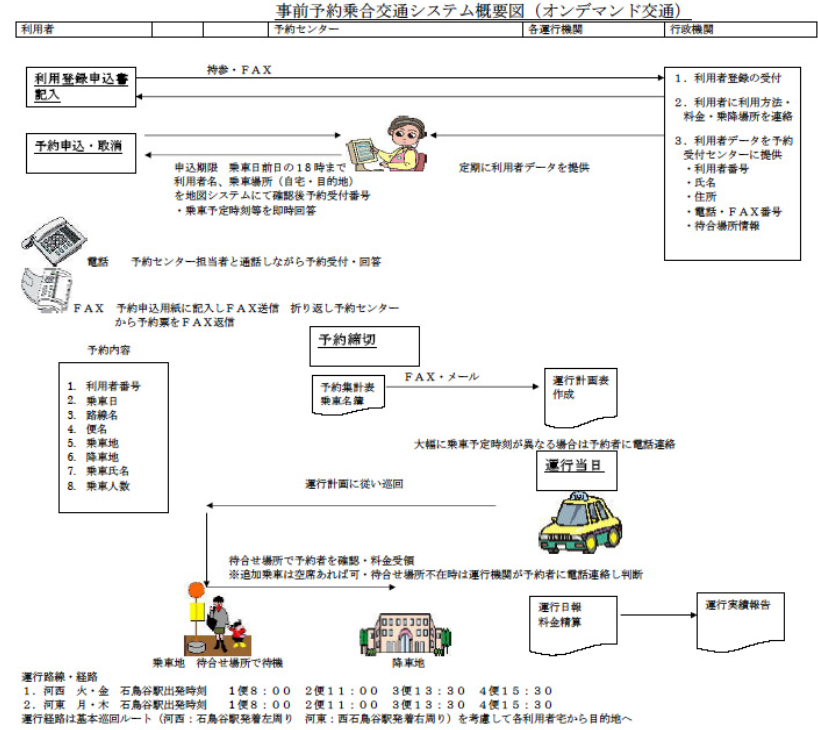


### 3) 予約システム構築



## 2. プロセス、創意工夫

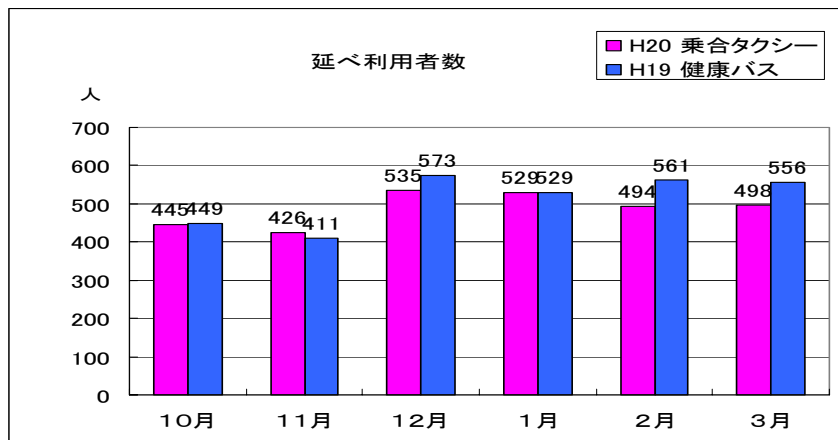
- 石鳥谷地域はコミュニティバスの「健康バス」が河東・河西の2エリアで1週間に2日づつ運行されているが、地域内の集落を網羅するように走っているため、所要時間が1時間半程かかっている。これを予約対応型の乗合タクシーとすることで、効率的で持続可能な交通システムとする。
- 事業継続にあたっては、安定的な利用者数の確保が課題であり、そのためにも、ドア・ツー・ドア性に秀でた予約対応型交通を選択し、利用者の利便性の向上を図る。
- 利用促進に向けた取組みとしては、ポスターの掲示や利用登録申込書兼用のPRチラシを石鳥谷地域の全戸に配布。
- また、多種多様な地域住民の声をより広く収集するため、利用者・地域住民アンケートや意見交換会を実施し、事業継続に向けた実施事業の見直しを図っていく。



### 3. 事業費等 (単位:千円)

■総事業費 7,283	●運賃収入	828
	●地域負担	2,813
	市負担金	1,651
	事業者負担金	1,162
	●総合事業費補助金	3,642

### 4. 利用実績



### 21・22年度の事業予定

- 市内循環バス「ふくろう号」のルート変更による試験運行及び車両購入……………21年度
- 県立中部病院への連絡バスの試験運行及び車両購入……………21年度
- 時刻表の作成、バス案内表示の更新……………21年度
- 東和・大迫地域での予約応答型乗合タクシーの試験運行及び車両購入……………22年度

### 5. 事業実施効果

■石鳥谷地域の乗合タクシーの実証運行については、移動手段を持たない高齢者等の通院、買い物需要への対応が主目的であり、利用実績等を見ると、60歳以上の利用者が大多数を占めていることから、適切な事業選択であると思われる。

■事業実施前の想定利用者数は上回ったものの、前年までの「健康バス」と比較すると、若干下回っていることから、なお一層のPRが必要と思われる。

■事業を実施して、まだ6ヶ月であることから、通年の状況を把握するためにも、現状どおり実証運行を続けて、様子を見ることとする。

### 6. 今後の課題

- 本格運行に向けた利用者の安定的確保(事業の確立)
- タクシー事業者の売り上げへの影響

